

2022年度卒業生対象 卒業生アンケート調査結果報告 (福岡キャンパス)

<目的>

本調査は、本学の卒業生に対し、卒業後の進路（進学・就職等）の状況、在学中に受けた教育内容やサービス等について、良かった点や現在の仕事に活かされているかなどについて調査することにより、本学における教育の成果や効果が上がっているかについて検証を行うとともに、教育内容やサービスの改善、教育目標の見直し、在学生在が自分の進路を考えるための参考資料等に活用することを目的として実施する。

<概要>

調査日程：2024年8月1日（木）～8月31日（土）

対象者：2022年度 本学福岡キャンパス所属の卒業生（大学院は除く） 294名

調査方法：メールにて調査依頼を行い、Web上のアンケートフォームにて回答

メールが未着だった卒業生には郵送依頼で対応

<送付件数・回収数>

送付件数：294件（メール送付件数 276件、郵送依頼 18件）

回収数： 64件（回答率 21.8%）

Q 1 性別を選択してください。

性別	回答数	割合
男	26	40.6%
女	38	59.4%
合計	64	100.0%

※割合：回答数/回答合計数

Q 2 卒業時の所属学科・コースを選択してください。

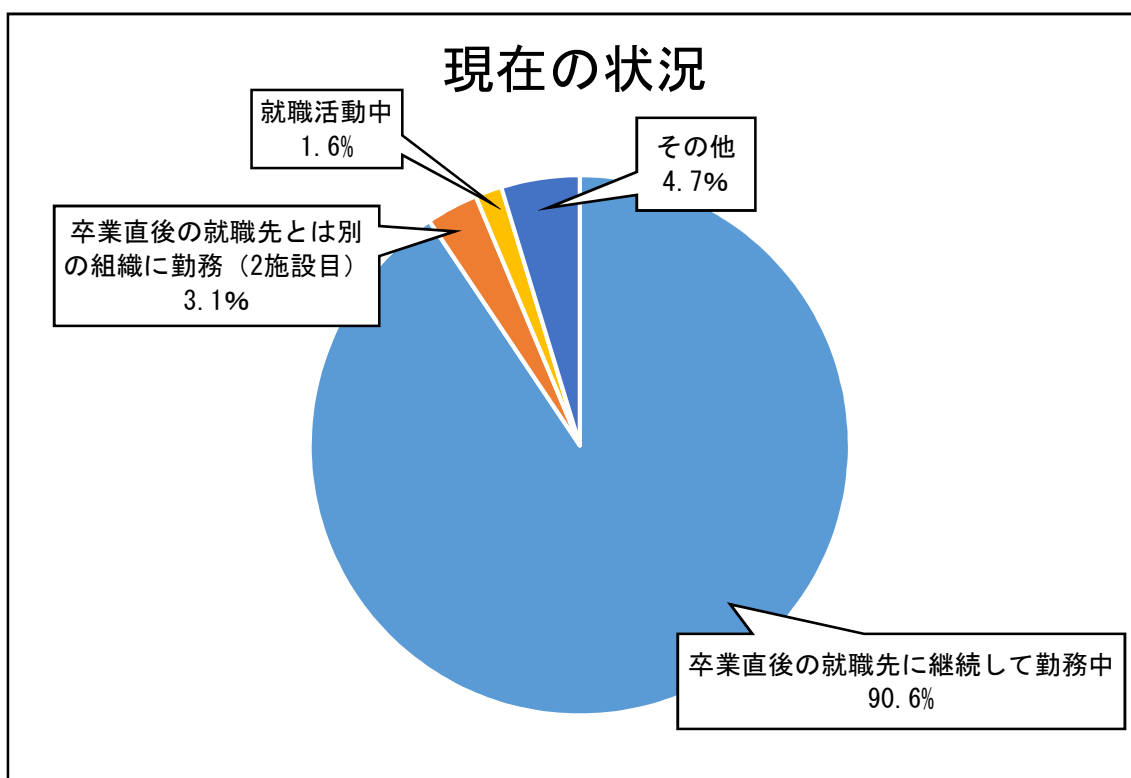
福岡医療技術学部	学科（コース）	対象者	回答数	割合
	理学療法学科	54	12	22.2%
	作業療法学科	16	4	25.0%
	看護学科	93	22	23.7%
	診療放射線学科	54	12	22.2%
	医療技術学科（救急救命士コース）	48	9	18.8%
	医療技術学科（臨床工学コース）	29	5	17.2%
	合計	294	64	21.8%

※割合：回答数/対象者

Q 3 現在の状況について教えてください。

回答結果	回答数	割合
卒業直後の就職先に継続して勤務中	58	90.6%
卒業直後の就職先とは別の組織に勤務（2施設目）	2	3.1%
卒業直後の就職先とは別の組織に勤務（3施設目以上）	0	0.0%
就職活動中	1	1.6%
その他	3	4.7%
合計	64	100.0%

※割合：回答数/回答合計数



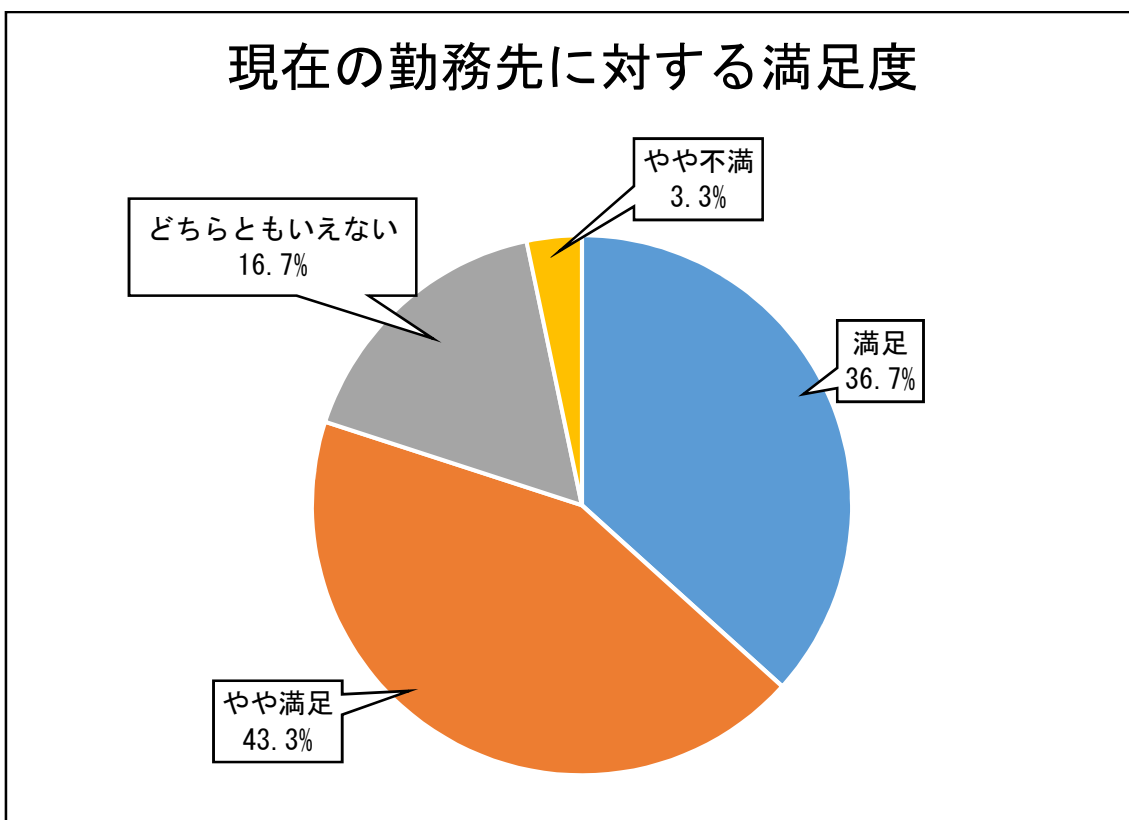
Q 4 「卒業直後の就職先とは別の組織に勤務」と回答された方はその理由を教えてください。(複数回答有)

回答結果	回答数
給与	0
人間関係	2
やりがい	0
休暇	0
労働時間	0
職場環境	0
仕事内容	0
キャリアアップ	0
評価・人事制度	0
健康上の問題	0
その他	0

Q 5 現在の勤務先に対して総合的にどのくらい満足していますか。

回答結果	回答数	割合	割合
満足	22	36.7%	80.0%
やや満足	26	43.3%	
どちらともいえない	10	16.7%	16.7%
やや不満	2	3.3%	3.3%
不満	0	0.0%	
合計	60	100.0%	100.0%

※割合：回答数/回答合計数



Q 6 上記で回答した理由を教えてください。 ※一部抜粋、一部編集

【理学療法学科】

様々な時期の患者様、利用者様をみることができ、異動によってほとんど全てを経験できるから。教育もしっかりしている。

急性期～生活期までのリハビリを行なっているため、それぞれの部署の特色を学び自分に合った場所を見つけることができるから。

新人教育体制ができていないため。

【作業療法学科】

普通の病院では出来ないような経験をさせてもらえるから。

大学の先生から勧めていただいた施設で働いており、自分の性格に合った環境で働けているため。

働きやすくて、新人教育もしっかりしており同僚の方も優しいが、給料が低いため。

【看護学科】

残業もほとんどなく患者さんと関わる時間が長いから。

人間関係がよく相談しやすい環境だから。

1年目は一人暮らしや職場環境に慣れることや勉強など、大変なことが多くつらいなと思う時期もあったが、同期と一緒に乗り越え2年目になり看護師として知識や技術が身についてきたことを感じられるため。

キャリアアップ制度も充実しており、日々成長できる環境が十分に整っている。給与や福利厚生も充実している。

希望の部署で働きながら、重症の患者様を診ながら技術や知識を得ることができているから。

職場の人間関係は良好で不満は無いが、ボーナスが少ない。

人が少なく仕事量も多い。

勤務環境が良く、継続して勤務できているため。

人間関係は良いが、勤務が過酷、病院の将来が不安な状況、給料が見合っていないと思う。

マンパワー不足で多重業務のため。

建物が古いため空調の効きが悪く、坂や段差も多く、車椅子やストレッチャーなどの移動に不向き。

【診療放射線学科】

職場の方々に恵まれて充実した日を過ごせているから。
人間関係が良い。
様々なモダリティがあるため。
環境は良いが給料がいまいち。
人間関係が良好。 人手不足で研修が進まない。
やりたいことをやらせてもらえる。
自分が想像していた仕事場と違ったから。

【医療技術学科 救急救命士コース】

自分が志望した職場で働いているから。
職場の雰囲気も良く、やりたい仕事をできているから。
病院内の知識が足りなかった。

【医療技術学科 臨床工学コース】

転職して人間関係が良くなった。
業務に慣れ、仕事を1人で任されるようになったが、日々ルーティン業務のため新たに学ぶ事は少ない。
新人教育がイマイチだから。

Q7 大学在学中に受けた教育内容やサービスについて良かった点、また、現在の仕事に活かされている科目や分野を教えてください。 ※一部抜粋、一部編集

【理学療法学科】

義肢装具学（装具に携わる機会が多いため）
学生支援センターの方が履歴書を添削してくださったこと。 外部の方により行われた小論文対策。
臨床実習で、コミュニケーションのとり方を学んだ。

【作業療法学科】

在学中に先生が紹介してくれたボランティアが、今の仕事に繋がっている。

いろいろな活動を通して作業療法を学べたこと。

脳血管疾患について

【看護学科】

わからないことは徹底して自分で調べる癖をつけておくこと。急性期看護学。

大学在学中に勉強をする習慣が身についたと思います。解剖生理は今も資料を見直したりしてます。

細やかなご指導、進路相談をしていただいたことで今の職場で満足して働けていると思います。

人体の構造と機能、生物学、看護技術、英語

内科病棟に勤務しており、消化器関連の疾患、検査、薬理学などの知識のお陰でアセスメントを行いながら術後の観察、看護を行うことができている。

実際の患者をイメージした演習

学内実習での環境が整っていた点

実習先の施設と連携することも多いため、実習での経験が活かされている。

【診療放射線学科】

臨床実習

撮影技術学

解剖学

医療技術学、解剖学

一般撮影でのポジショニングなどの基準点を理解する。

チーム医療

求人ナビの運用や、学生支援センターの取り組みが良かった。

【医療技術学科 救急救命士コース】

学内実習。

実際の経験された症例を踏まえて指導されるため勉強になったと思う。

救急科目全般。

卒業した後も、先生方の手厚いサポートのおかげで消防官になることができました。

この大学で学んだことを、これからの消防人生に活かして行きたいと思います。

救命士を活かして衛生班で活動しています。救急対応の際にはよく動けます

【医療技術学科 臨床工学コース】

面接練習は転職する際にも役に立ちました。

ゼミで人工肺について研究をさせてもらったことが一番現場でも活きている。

3年生の春からゼミに所属し卒業研究を始められたこと。

該当する資格取得をすることで受験料が返ってくる制度。

Q8 大学在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育内容やサービス、科目や分野があれば教えてください。 ※一部抜粋、一部編集

【理学療法学科】

ご遺体の解剖

住環境について、より詳しく学習できていればもっと役立っていたのかなと考える。

装具着用下での歩行訓練の実演

【作業療法学科】

作業療法士が地域でどのように活躍できるか。

解剖学

【看護学科】

人体解剖、病理学、生化学

看護技術、診療報酬についてなど

アセスメント

解剖学を基礎に、疾患ごとの症状や合併症など関連づけることができる内容があればいいなと思った。

多重課題をもう少し充実させたらいいと思います。2人以上の受け持ちの優先順位など。

基礎疾患系

褥瘡についてや処置、予防

ドレーンの種類、管理

資格取得のサポート（心電図検定やTOEICなど）

書類制作についての講座

【診療放射線学科】

それぞれの施設の特徴がなんとなくでも分かる講座があればよかったと思う。

電子カルテについてや事務的なこと

pc(Excel、PowerPoint 等)の扱い

高齢者に対する接遇

患者や先輩との対応力

一般撮影でのポジショニング（特に整形）

医療保険等に関すること

小論文、面接対策がたくさんあればよかったかなと思います。

【医療技術学科 救急救命士コース】

現場活動だけでなく病院選定や収容要請についてもう少し詳しく学びたかった。

これから病院勤務の救命士も増えていくと思うので、そこを学べる内容の授業もあると良い。

想定訓練等をもっとカリキュラムに欲しかった

【医療技術学科 臨床工学コース】

治療機器学

呼吸器についてもっと詳しく教えて欲しかった。